

令和2年度 第1回 吹田市政策会議概要

日 時：令和2年4月8日（水）午後2時～午後4時

開催方法：メールの送受信による電子会議

出席者：後藤市長、春藤副市長、辰谷副市長、小西総務部長、稲田行政経営部長、
中嶋環境部長、乾都市計画部長、竹嶋下水道部長、岡本水道部長

所 管：【土木部（公園みどり室）】 船木土木部長、松本理事（公園みどり担当）、
真壁次長、曾谷室長、勝山参事、亀川主幹

案 件	花とみどりの情報センターの統合について
担当及び関連部局	土木部（公園みどり室）
【案件概要】 現在2館運営している花とみどりの情報センターについて、本市の特長である豊かなみどり空間を、市民参画・協働の新たな展開により、更に魅力向上させるため、江坂花とみどりの情報センターを廃止し、その機能を千里花とみどりの情報センターに令和3年（2021年）4月1日から統合しようとするもの。	
【所管部の考え方】 公園等の維持管理に参加するボランティアの育成だけでなく、都市公園を健康づくりや子育て、地域のにぎわい等に活用しようとする主体的に取り組む市民を支援するという、新たな施策展開により、本市の特長である都市公園をはじめとする豊かなみどりの価値や魅力を一層向上させるため、江坂花とみどりの情報センター（以下「江坂はなみど」という。）を廃止し、その機能を千里花とみどりの情報センター（以下「千里はなみど」という。）に令和3年4月1日から統合しようとするもの。	
質問： 2館を統合することについては理解できるが、なぜ千里はなみどに統合するのか。 回答： 千里はなみどを本拠点と位置付けていること、また、現在千里はなみどで行っている「すいた公園『つかう』プロジェクト」などの新たな取組を市内全体に展開するためには、千里はなみどへの統合が適していると考えている。	
質問： 機能を分けていた2館が統合されるが、必要なスペースは確保できるのか。 回答： 現在の2館の稼働率などを考慮した上で、統合してもスペースは確保できると考えている。	
質問： 江坂はなみど跡地の供用開始時期はいつか。 回答： 江坂公園全体の魅力向上の取組の中で、令和4年度中の供用開始を目指している。	
意見： 今回の統合は、パークマネジメントの実施を見据えた前向きなものと理解している。官民が連携した公園活性化のための取組が加速することを期待する。	

意見： 統合により、市民サービスが低下することがないよう、留意してほしい。

指示： 江坂はなみどで長年実施している緑化相談について、開始時期とは変化している社会環境を踏まえて、今日的な意義を整理しておくこと。

また、江坂公園については、地域の特質と調和した都市公園となるよう利活用を検討すること。

【結果】

本件は承認された。会議で出た意見・指示を踏まえ、取組を進めること。